

校長・副校長・
教頭先生に役立つ！



【発行日】 令和2年3月24日
【発行者】 茨城県教育庁総務企画部生涯学習課
就学前教育・家庭教育推進室
電話 (029) 301-5132

すくすく育て いばらきっ子 就学前教育・家庭教育推進室だより



子育てアドバイスブック モバイル版ができました



いつでもどこでも気軽に子育ての情報を得ることができるよう、家庭教育支援資料「子育てアドバイスブックひよこ」「子育てアドバイスブッククローバー」のモバイル版を作成しました。

内容に関連した他のサイトにアクセスできる項目もあり、より詳しい情報を知ることができます。冊子の配布は終了させていただきますが、冊子同様、家庭教育学級等でぜひご活用ください。

- ♪家庭教育応援ナビ「すくすく育ていばらきっ子」にコンテンツがあります。
- ♪スマホやタブレットでQRコードを読み込んでご覧ください。



PDF版も家庭教育応援ナビに掲載！

家庭教育応援ナビをご覧ください

家庭教育に関する学習機会と情報を提供するポータルサイト「家庭教育応援ナビ『すくすく育ていばらきっ子』」には、子育てに役立つコラムを多数掲載中！

新しいコラムはこちらです。学校だより等に掲載するなど、保護者の方々にもご紹介ください。

執筆者	題名	対象
子どものネットリスク教育研究会 主幹専門研究員 矢野さと子 氏	乳幼児期から時間制限と内容の選択を	0～3歳の子をもつ保護者
国立大学法人小樽商科大学 非常勤講師 高橋大洋 氏	そこにスマホがある時代、未就学児の 保護者が知っておきたいこと	3～6歳の子をもつ保護者
茨城県国公立幼稚園・こども園長会 会長 板橋幸子 氏	遊びの中で学ぶ子ども	3～6歳の子をもつ保護者
茨城県立医療大学 准教授 中山純子 氏	子どもにゲーム機器・スマートフォンを あたえる前に知っておいてほしいこと	小学校1～3年生の子を もつ保護者
国立赤城青少年の家 主任企画指導専門職 梁河昌彦 氏	「ネット依存」からの脱却のために	小学校4～6年生の子を もつ保護者
開善塾教育相談研究所 所長 藤崎育子 氏	不登校・ひきこもりにならないための 子育てについて	小学校4～6年生の子を もつ保護者

【事務連絡】 令和2年度の幼児教育指導方針説明会について

幼児教育指導方針説明会につきましては、例年、年度当初に開催しているところですが、令和2年度から、集合形式での説明会は開催せず、関係資料を茨城県教育委員会のホームページ上に掲載することといたしました。

お問合せは、教育庁学校教育部義務教育課（Tel 029-301-5226）まで

坂東市訪問型家庭教育支援チームが 文部科学大臣表彰を受賞されました！

平成28年度から活動している坂東市訪問型家庭教育支援チームは、10名の支援員の方が不登校等の児童生徒をもつ家庭に訪問し、信頼関係を築きながら保護者の話を傾聴し、一緒に考え、児童生徒が安心して学校や適応指導教室等に復帰、復学できるよう支援しています。この活動が地域全体への波及効果が高いと認められ、文部科学大臣表彰を受賞しました。

※「家庭教育支援チーム」は、地域の人材を中心に組織し、子育てや家庭教育に関する相談・情報提供をしたり、講座など学習機会を提供したりして、保護者への家庭教育支援の取組を行っています。



詳しい活動内容については、

家庭教育支援チーム
文部科学大臣表彰

で検索

小学校における家庭教育に関する校内研修

小学校の職員を対象に、家庭教育の重要性や保護者理解を深めるための校内研修の支援をしています。テーマは、「子育てに関する保護者の意識や現状」「家庭と連携することによる教育活動への効果」「家庭との連携の機会や方法」など、学校のニーズに合わせて対応できます。

来年度も引き続き校内研修支援を行っていく予定ですので、校内研修の年間計画に入れていただき、各市町村生涯学習主管課まで、ぜひお申込みください。

「企業との連携による教育支援ウェブサイト」に、今年度行った学校の様子をいくつか紹介しています。

市町村の幼児教育担当者研修会を開催

(旧市町村幼児教育アドバイザー養成研修)

各市町村の幼児教育アドバイザー(幼児教育の推進体制作りに向けた取組を中心的に進めていく役割を担う者)に向けた第2回目の研修を2月4日(火)ザ・ヒロサワ・シティ会館で行いました。参加者からは、「知りたいと思う内容が研修を通して学べた」「情報交換の時間が有意義だった」等との声がありました。

神永直美先生(茨城大学教育学部教授)の講話

「幼児教育の更なる理解へ」というテーマで、幼児期における遊びや学びをどう見取り、どう豊かにしていくかについて、茨城大学教育学部附属幼稚園での実践を通してお話いただきました。



神永先生の講話の様子

鹿嶋市による取組の発表

鹿嶋市教育委員会の宗次指導主事より鹿嶋市の取組を発表いただきました。鹿嶋市は、指導主事とは別に、幼児教育アドバイザーが市に在籍しており、接続に向けたカリキュラムの検討委員会を開催したり、保護者向けリーフレットの作成・配布したりするなど、保幼小の連携・接続等の取組に力を入れています。

実践事例の共有、情報交換

各市町村での取組事例をまとめた資料をもとに、グループで協議を行いました。

今、おススメの幼児教育の理解・保幼小の連携・接続の本

保幼小の連携・接続の重要性が求められる今、おススメの文献をご紹介します。

■「アプローチ」・「スタート」・「接続」カリキュラムを学びたい方へ

『遊びと学びをつなぐ これからの保幼小接続カリキュラム』木下光二著チャイルド本社, 2019
『5歳アプローチカリキュラムと小1スタートカリキュラム』三浦光哉著ギアース教育新社, 2017

■保幼小の連携・接続を進める小学校先生方の強い味方(保育者の方もぜひ!)

『発達や学びをつなぐスタートカリキュラム』文部科学省等, 2018(ダウンロード可)
『スタートカリキュラムスタートブック』文部科学省等, 2015(ダウンロードのみ)

